

2018年8月5日

課題名：院内気管挿管の成否と合併症に関連する因子に関する研究

◆研究の目的と概要◆

院内で行われた気管挿管について成否と合併症を調べることによって今後の気管挿管の安全性を高めることを目的としています。

◆対象となる患者さん◆

2016年4月から、2018年3月までの間に、当院の手術室・NICU以外の場所で気管挿管を行われた方。

◆研究に使用される情報◆

年齢、性別、身長・体重、気管挿管の日時・場所、気管挿管が必要になった理由、挿管者の経験年数、患者さんの挿管困難因子の有無、挿管デバイス、気管挿管の成否、合併症の有無

◆研究方法◆

本研究は過去の診療録（カルテ）等からの情報を利用します。

- 
- \* 研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる情報は利用しません。
  - \* 本研究に関するお問い合わせや、カルテ情報の利用についてご了承いただけない場合、以下の問い合わせ先までメールでご連絡ください。
  - \* すでに患者さんを特定出来ない形としてデータを提供としている場合や、論文化されている場合には使用したカルテ情報の除去は困難なため、除外不能となる場合があります。

【問い合わせ先】

公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院  
麻酔科 研究責任者 滑川 元希

E-mail: kenkyu★kchnet.or.jp（臨床研究センター）  
（★を@に変換して使用してください）

この研究課題で利用する残余検体・診療情報等の利用については、医の倫理委員会によって「社会的に重要性が高い研究である」等の特段の理由が認められ、実施についての承認が得られています。

※【問い合わせ先】では、次の事項について受け付けています。

- 研究計画書および研究の方法に関する資料の閲覧（又は入手）ならびにその方法（他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内に限られます。）
- 研究対象者の個人情報についての開示およびその手続
- 研究対象者の個人情報についての利用目的の通知
- 研究対象者の個人情報の開示、訂正等、利用停止等について、請求に応じられない場合にはその理由の説明